

ふりがな 活動組織名	ちくまざわのうちかんきょうほぜんきょうぎかい 竹間沢農地環境保全協議会				活動開始 年度	平成19年度
ふりがな 所在地	いるまぐんみよしまちおおあざちくまざわ 入間郡三芳町大字竹間沢				現活動期間	R2～R6
交付金額	農地維持	666,800 円	資源向上 (共同)	360,072 円	資源向上 (長寿命化)	円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動 又は 特色ある活動

本協議会では、共同活動による農地・水路の維持、ホタル育成や景観作物を通じた地域との交流を図っている。

令和元年度、遊休農地を活用した景観作物(菜の花・麦・コスモス)の作付面積は、菜の花12,472㎡、麦82,496㎡、コスモス4,836㎡である。いずれも農地(畑)の風食防止及び良好な農地景観に繋がっており、地域住民より土ほこりが軽減し、農地景観が良くなったとの声が協議会に届いている。特に菜の花は見るだけでなく、対象地において花芽を無料にて摘み取ることができ、地域において人気のイベントになっている。

また、本地区には崖線にぶしの花が咲き、豊かな自然環境を維持している「竹間沢こぶしの里」がある。また、崖線の下を水源とする三か所の湧水は、小さなせせらぎを作りながら、こぶしの里の池へと流れ込んでいる。当協議会の会員である竹間沢ホタル育成会とともに、水源やこぶしの里の整備・清掃を行い、竹間沢小学校の児童とともに約1,000匹のゲンジホタルの幼虫を放流した。令和元年5月23日～6月13日までの「竹間沢こぶしの里でほたるを見よう」鑑賞会イベントでは、延べ4,270人の鑑賞者があった。



(菜の花の摘み取り)



(ほたるの放流)



(こぶしの里の水源整備)

今後の取組について

地域住民とともに、竹間沢こぶしの里でのホタル自然繁殖を目指して、より一層の水源及び自然環境維持・保全に努める。また、共同活動による農地・水路の維持、景観作物を通じた地域との交流を図り、より多くの参加者により農業景観を整備していきたい。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
ha	33.34 ha	ha	800 m	m	m	箇所	m

【活動組織の構成員】

農業者	87 人	主な構成 団体名	主な構成団体名： 竹間沢農家組合、竹間沢ホタル育成会、竹間沢第一区
非農業者	70 人		